

令和6年度

# 大井川の源流部を学ぶ視察会 実績報告

視察日 令和6年11月17日（日）



大井川の清流を守る研究協議会

## 日程

期日	項目	時間	行程及び説明内容
11 月 17 日 (日)	島田駅南口 (ロータリー)	7:40	集合
	井川ビジター センター	9:30~9:40	トイレ休憩
	畑薙第一ダム	10:25~10:40	大井川上流部に建設された中空重力式(ホーロー・グラビティ)ダムとしては世界で最も高い、高さ125mのダムで、下流の畑薙第二ダムとともに初めて混合揚水式発電を行うダムとして建設された。
	樫島	11:40~12:30	昼食・トイレ休憩
	田代ダム	13:00~13:50	東京電力からの説明と取水口や流沢の見学
	沼平ゲート	15:35~15:40	
	井川ビジター センター	16:30~16:40	トイレ休憩
	島田駅南口 (ロータリー)	18:30	解散

### 【参加者】

一般参加者 19人

(島田市4人、焼津市4人、牧之原市4人 藤枝市3人、掛川市2人、吉田町2人)

講師1人、事務局4人



## R6「大井川の源流部を学ぶ視察会」に関する意見・感想について

○参加者数：19人（内回答者数：17人）

○視察会開催をどのような形で情報をえましたか。

- ・新聞掲載 . . . . . 8人
- ・市町の「広報」など . . . . . 5人
- ・友人等からの紹介 . . . . . 4人

○河床の変化や両岸の山腹崩壊など、大井川上流部の現状を知っていましたか。

- ・知っていた . . . . . 11人
- ・知らなかった . . . . . 6人
- ・関心がなかった . . . . . 0人

○大井川の現状を視察して、どんなことを感じましたか

- ・昔は100mあったと言われる谷底が、通った鉄橋が、あと2～3mで土砂が底についてしまうほど上がっているのを見て、自然の力はすごいと感じ、またそれだけ山が崩れている証だと思った。（島田市）
- ・大井川の中流域で生まれ育った私は子どもの頃、大井川で泳いだり遊んだりしていました。あの頃と比べ水量が減り、昔言われた超すに越されぬ大井川ではなくなってしまうました。上流の山腹崩壊は想像以上にひどかった。ダムが多さにも驚きました。道路も整備され、いろいろ恩恵はあったと思いますが昔の姿と変わってしまい残念です。（島田市）
- ・大井川の清流が損なわれている。ダムにより土砂が堆積し、海では海岸線が侵食されている。山腹崩壊はそれを見てきた山々の涙のように思えた。何とか両立する方向・方向はないものかと思いました。（牧之原市）
- ・井川ダム、畑薙第一ダムの堆積がかなり進んでいて、近い将来、堆積で満杯になり災害の発生や水質の悪化、貯水量の減少による発電への影響など、ダムが機能しなくなるのではないかと思います。電源開発のつけが近い将来への重い負担となるのを危惧しています。（掛川市）
- ・いろいろな用途のダムが沢山あって、ダムの下流に水がなく、河原が目立ち川の本来の役割、川の三作用ができていない。自然の循環が悪い。発電、産業、生活用水等の水資源との両立が重要に思う（吉田町）
- ・大井川下流域では水も流れており良さそうに見えるが、上流部では土砂が溜まり水が枯れ、水生生物の生態が途切れているように見えた。リニアの

土砂が置かれると、大雨などの災害の甚大化で土砂に流出と水枯れも心配だと思いました。(藤枝市)

- 多くのことが知らないことばかりであった。もっと多くの人がこの状況を知るべきである。自然の陰しさと恩恵の有難さを感じるべき。また、危機感を肌で感じ共有すべきである。(牧之原市)
- 水の有効利用(水力・工業用水・農業用水)がなされている。大井川にこれ以上の負担は無理かなと感じた。(藤枝市)

#### ○行政や流域住民はどんなことをやっていったら良いと考えますか

- やはり一般の人は、大井川の現状をほとんど知らずにいる。また水の使われ方の現状も知らずにいる。山が大きく崩れていることも、河床が土砂で埋まっていることも見ないと現状を知らないでいるので、今回のような現地見学会をするのが一番関心を持つ近道と考える。今後も是非続けてください。(島田市)
- 山腹崩壊やダムへの堆砂といった問題は、地域の安全や将来的な生活に大きな影響を及ぼす可能性があり、国・県・事業者・利水関係者・住民で認識を共有し、対策を考えていくことが大切だと考えます。(掛川市)
- 生物多様性にも配慮して自然保護に努力すべきと思う。持続可能な開発をしてほしい。(吉田町)
- 特に若い人に情報提供してほしい。SNS や動画配信で大井川の水についての危機感を提供すべき。(牧之原市)
- 大井川の自然を保護し、維持していくことの重要性をより多くの人に理化学してもらいたいと思います。多くの人に大井川の四季折々の自然や文化に親しみ、直接触れられる散策などの体験観光が多く出来ればと思いました。(焼津市)
- 電源開発による受益者、企業、電気の利用者である住民に向けて、問題・課題の提議が必要だと思います。専門家を交え、同じような問題を抱える自治体と協力してはと思います。(藤枝市)
- 流域住民にとって大井川はなくてはならないものです。未来を生きる人たちのためにも、堆積した土砂を撤去するよう働きかけをする。(島田市)

## ○その他

- 大井川の山腹崩壊と同様に道路整備も重要だと思います。道が狭い、石が落ちてきそうなイメージがあるので足が遠のいてしまいます。(牧之原市)
- 大井川がここまでは国土交通省でここからは静岡県管轄と聞いたが、過去の歴史の中でどのような経緯で決まったのか、大井川についての関心度が高まった。(島田市)
- 今回は紅葉も大変きれいで天気も良く、季節も良く、今後もこの時期に実施してもらえると、山の綺麗さが際立って、なおこの自然も残したいと考えるのではないか。(島田市)
- 大井川の現状を体験的に理解できる機会が、今回のように日曜日の視察会ならば若い人たちも参加しやすいと思います。若い人向けの企画もあればよいと思いました。(焼津市)